

授業科目 社会保障論Ⅰ

【担当教員名】 梶原洋生	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】

本講義では、社会保障の総論的な内容を習得する。社会保障制度において国家が中心となる制度設計の仕組みを理解し、制度の柱となる視点、沿革、原則などを身につけ、その機能と課題を捉えてゆく。このなかで、理念と理念の拮抗や理念と現実との乖離を学び、我が国の歴史や現状を考察できるようにする。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】

1. 社会保障の制度設計を示す
2. 社会保障の歴史と沿革を説明する。
3. 社会保障の方法的視点を討議する。
4. 社会保障の現況について認識する。
5. 社会保障に関する分析から理論構成を述べる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	「社会保障Ⅰ」への取組み（受講上の留意点）		講義
2	社会保障とは何か		講義
3	社会保障の歴史的発展と方法的視点		講義
4	社会保障理念の発達とその沿革		講義
5	社会保障の概念規定と論題		講義
6	社会保障の範囲と原則		講義
7	社会保障財政とそのあり方		講義
8	社会保障の全般的な機能		講義
9	現代における社会保障の光と陰		講義
10	社会保障制度の可能性 1		講義
11	社会保障制度の可能性 2		講義
12	我が国の近時の動向 1		講義
13	我が国の近時の動向 2		講義
14	まとめ		講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	『はじめての社会保障』、棕野美智子・田中耕太郎、有斐閣アルマ、最新刊			
参考書	適宜			
その他の資料	適宜			
【評価方法】 出席点、平常点、試験点による		【履修上の留意点】		